
失墜する物語

茶柱

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

失墜する物語

【Nコード】

N5517J

【作者名】

茶柱

【あらすじ】

約5万年前。人々の信心の塊は神を生んだ。彼らは子孫を残し後世に神の存在を伝え続けた。だが、人々は神の力を恐れ始めた。その人々の恐怖の塊は混沌を招き、長い長い戦いを生んでしまった。1万年という長い時を経て講和が成立したが、世界は克復不可能の？滅亡？し続ける状態になってしまった。それでも彼らは、未来に抗い続ける。

序章

これは約5万年前の物語。

人の信心の塊は神を生んだ。創造の神と慈愛の神だ。彼らは子孫を残し後世に神の存在を伝え続けた。

しかし、創造の神が創った世界は人に本来あるべきの？摩擦？をなくしすぎた。人は障害がない日々の中で早々に文明を発達させていった。

そして、彼らには？神？がなくなってきた。

人は自ら規則を作り、自ら人を裁いた。

神は何もしなかった。人は世の有様をじっと眺める神を恐れた。恐怖は恐怖を招き、混乱は混乱を招いた。

こうして、長い長い不毛な戦いが始まった。

戦いは文明をさらに発展させた。そして新たな文明は戦いをさらに長期化させた。

長い長い戦いは1万年続いた。

彼らは破壊し続けた世界を見て妥協し、あたかも神が敗北したかのような理不尽な講和を承諾した。

世界は再び平和になった。はずだった。

世界はすでに、克復不可能の？滅亡？し続ける状態に陥っていた。

人は神に新たな役職を与えた。

？克復部隊？

しかしそれは結果的に、神の力を利用し世界の滅亡を防ぐとともに、
？神？という権威を失墜させるものだった。

また、人は神を真似た人を創った。

神の力を持った？人？。

そんな人を創ってしまった。

遺伝子改造によって神に近い力を授かった人は、その力を利用し新たな世界を創らんと反乱を起こした。
貪欲なこの力が、また争いを生んだ。

そして今、墮落した神が立ち上がる。

そう、罪無き人のため、世界のため、何より未来のために。

序章（後書き）

連載スタートです。

更新は不定期ですが、よろしくおねがいします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5517j/>

失墜する物語

2010年10月17日13時54分発行